

ルイーサ (2008)

LUISA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アルゼンチン／スペイン

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2010/10/16

公開情報 Action Inc.

【キャッチコピー】

ドン底から立ち上がる

【解説】

メトロビア（地下鉄会社）主催の地下鉄を舞台にした長編脚本コンクールから生まれた感動ドラマ。主演はアルゼンチンのベテラン女優レオノール・マンソ。監督は新人のゴンサロ・カルサーダ。60歳のルイーサはブエノスアイレスに暮らす孤独な女性。夫と娘とは遙か昔に死別しており、今では一緒に暮らす猫のティノが唯一の友。墓地の事務と女優の世話係という2つの仕事を掛け持ちし、規則正しい生活を送る日々。そんなある日、愛するティノが死んでしまう。おまけに、2つの仕事も同時に失う最悪の事態に。ティノの埋葬費用さえも払えず途方に暮れる。しかし、なんとか埋葬費を捻出しようと、馴れない地下鉄でたくましく行動を開始するルイーサだったが…。

【クレジット】

監督	ゴンサロ・カルサーダ	Gonzalo Calzada	
製作	オラシオ・メンタスティ	Horacio Mentasti	
	エステバン・メンタスティ	Esteban Mentasti	
	アントニ・ソーレ	Antoni Sole	
	ジャウマ・ソーレ	Jaume Sole	
脚本	ロシオ・アスアガ	Rocio Azuaga	
撮影	アベル・ペニャルバ	Abel Peñalba	
出演	レオノール・マンソ	Leonor Manso	ルイーサ
	ジャン・ピエール・レゲラス	Jean Pierre Reguerraz	オラシオ
	エセル・ロホ	Ethel Rojo	クリスタル・ゴンサレス
	マルセロ・セレ	Marcelo Serre	ホセ